



保育サポーターバンク通信

2020年(令和2年)11月発行 一般社団法人山口県医師会 〒753-0814 山口市吉敷下東3-1-1 TEL090-9502-3715 FAX083-922-2527



コロナ禍での保育サポーター制度を考える

山口県医師会男女共同参画部会長 黒川 典枝

皆様、新型コロナウイルスの脅威の中、いかがお過ごしでしょうか？医師の方々には、医療の最前線で緊張を強いられる勤務を続けていらっしゃると思います。保育サポーターの皆様も、不自由な環境の中、感染予防に気を配りながら生活していらっしゃると思います。子ども達も、長期の休校や臨時休園などで大きな影響を受けました。仕事と子育ての両立に苦労された方々も多いと思います。このような状況にあつて保育サポーター制度はお役にたっているのでしょうか？コロナ禍における保育

サポーターバンクの在り方を検証していく必要を感じています。このような時だからこそ、保育サポーターバンクに対するご意見やご要望をお寄せいただきたいと思えます。本場に役立つ保育支援を行っていきたくと心から願っています。

平素から、本県の健康福祉行政の推進に、格別の御理解と御協力をいただきまして、厚くお礼申し上げます。



保育サポーターバンクの更なる飛躍に期待して

山口県健康福祉部長 弘田 隆彦

が掲げられています。

子育て中にあつても、安心して勤務を続けられる環境を整備することは極めて重要であることから、県としては、女性医師を対象とした様々な支援を行う中でも、仕事と子育ての両立支援には特に力を注いでおり、山口県医師会に委託し、専任の保育相談員を配置して、様々な御相談にお応えする窓口を設置しているところです。

この相談窓口と保育サポーターバンクとの連携により、様々なニーズに対応したきめ細やかな支援を行っていただくことで、

続きましたのも、保育サポーターバンクに関わっていただいたすべての皆様のご尽力・ご協力の賜物と感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの影響で、世界がこれほど変化するとは、だれも想像できなかったと思います。まだまだ終息のみえない日々が続きますが、皆様健やかに過ごしてください。

また、医療関係者やそのご家族が、新型コロナウイルスによる不条理な差別をうけることがないよう心から祈ります。



実際に利用された方々から高い評価をいただいております。今後とも、保育サポーターバンクの更なる充実と保育サポーターの皆様の御活躍を期待しております。

女性医師の皆様におかれましては、子育てに関する多くの心配や不安もあろうかと思いますが、この相談窓口や保育サポーターを御活用いただき、仕事と子育ての両立を図り、安心して本県の医療の場で御活躍されますことを切に願っております。

最後に、保育サポーターバンクの今後益々の御発展を祈念するとともに、保育サポーターの皆様をはじめとした関係者の方々へ、深く感謝を申し上げます、御挨拶とさせていただきます。

利用者の声 (令和2年10月)

サポートを受けられた方から

感謝の声が寄せられています

● M先生

私は現在、大学病院で勤務しています。私がサポーターの方をお願いするきっかけになったのは、上の子が幼稚園に入ったことと、大学院の病棟フリー生活が終わり、病棟勤務が再開したことがきっかけでした。

17時までの勤務にはしていただいているものの、自分の思うところまで仕事をしようとするとなかなか17時には終わらず、お迎えに行つて病院に戻り、子供達に待ってもらつて残りの仕事をすることもしばしばありました。上司や後輩に残りの仕事を頼んで帰ることもありました。仕事を残してお迎えに行くにしても、いつもお迎えは最後。いつもいつもポツンと待っている子供にごめんねと思う日々。どれも中途半端な気がして、とにかく気持ちがいっぱいいっぱいでした。これではせっかくなの子供との時間が思いつきり笑つて過ごせないと、一人で相談し、サポーターの方をお願いしてみようということになりました。

月曜から木曜までの4日間、上の子の幼稚園へのお迎えと、その後習い事へ送り届けていただくということをお願いしました。お二人のサポーターの方に2日

ずつお願いしました。とても良い方々に会うことができ、子供も一度も嫌がることなく楽しそうにしています。お二人

ともとても優しく、私もお会いしてお話しするのが楽しみなくらいです。また、習い事が終わるまでに私がお迎えに行けば良いので、1時間〜1時間半、時間の余裕ができました。この夕方の時間の余裕ができたことで、誰かにお願いする仕事も減り、かなり心の余裕につながりました。何でもっと早くお願いしなかったのだろうと今では思っています。保育園や幼稚園とはまた違ったお話を聞けたり、遊びができたり、子供にも良い刺激になっているように思います。サポーターの方はもちろん、私が悩んでいるときにとても親身になって相談に乗ってくださり、良い方法を一緒に考えてくださったサポーターバンクの相談員の方にもとても感謝しています。

私ははじめ、どんなサポーターの方と出会えるのか不安もあり、なかなかサポーターバンクへ登録することに一歩踏み出せずにいました。同じような方も多いのではないかと思います。でも今では一歩踏み出してみ、本当によかったと思っています。悩んでいる方は、ぜひ一度相談してみてください。

サポーターさんの声 (令和2年9月)

◆ 宇部市 Kさん 51歳

依頼のお話を頂いたのは去年3月下旬、4月から夕方の1時間先生の帰宅後、家事及び保育のお手伝いをして欲しいとのことで、先生宅で3才になったばかりの女の子と生後5か月の男の子、依頼された先生ご夫婦にお会いしました。

今までは、市に登録しているファミリーサポートの依頼で自宅の預かりしかしたことがなく、先方のお宅での保育サポートは初めてで、どうなるかわからないが自分のできる限

りで週1回のサポートに伺つことになりました。

上のお子様は、保育園であった出来事や友達の話をしてくれたり、一緒に発表会の練習をしたり、下のお子様も寝返りをしたり、ハイハイから歩くようになり、少しずつ言葉を発するようになり自分の子どもを育てている時には、なかなか感じる事出来なかつた成長を見守る事が出来、とても良い経験ができました。

これからも、出来る範囲でサポートが続けられるといいなあと思っています。

利用された医師からの声の一部をご紹介します

- 本当に良くして頂いています。子供たちも大好きで家族のようです。Kさんのお陰で働けています。ありがとうございます。
- 急なお願いに対してもお二人のサポーターさんが、こちらの事情を理解してくださって、いつも助けてくださっています。大変感謝しています。私自身が診察を安心して続けられます。
- 親子の成長を優しく見守ってくださりサポートして下さっています。子どもの我儘やちょっとしたトラブルにもしっかり対応して下さり助かりました。今後下の子の進学に伴い、またお願いできればと思っています。
- 本当にありがたい制度でいつも助かっております。特に今妊娠中で動くだけでも辛いので大変ありがたいです。

サポーターさんに
インタビュー



はじめまして、4月に着任しました新相談員の石飛裕紀です。どうぞよろしくお願い致します。今日はベテランサポーターSさん(60代)にインタビューしてきました。



——サポーターになって約4年で色々支援担当をされていますが、新しい支援はどんな支援内容で担当されていますか？

Sさん サポーターになって3件目の支援になります。1歳の弟君が付き添いのお母様と習い事をしている間の1時間、塾で3歳の女の子の保育をしています。(週に1回)お母様のご要望は2時間の保育だったんですが私の都合で1時間にしてもらってます。

——どんな風に支援時間を過ごされていますか？

Sさん 絵本を読んだり、孫が使っていたおもちゃを持参して、ごっこ遊びなどしますが、あつという間の1時間です。

——お母様との連絡方法などは？

Sさん 通信アプリLINEで連絡

を取っています。毎週連絡しますと言われましたが、お母様もお忙しいと思うので変更がある時だけ連絡をもらうようにしています。お会いした時に子育ての話など聞くことがありますが、自身の経験を踏まえ寄り添ったアドバイスをすることもあります。

——気を付けていることはありますか？

Sさん 短い時間なので楽しく過ごせるよう会話を大切にしています。稽古が終わった弟君ともハイタッチしてコミュニケーションをとってます。

——嬉しかったことや困ったことはありますか？

Sさん 初回のサポートから懐いてくれ、私にとっても楽しい時間になっていてAちゃん、B君から元気をもらっていますよ！ただ、保育の場所が塾のオープンスペースであるため音を出すおもちゃが使えないのが残念です。

——Sさんは他サポートも兼任したり市外へのサポートもされたりととてもネットワークが軽いですが何

か元気の秘訣とかあるんですか？

Sさん 色々なことに興味を持ち、日々の楽しみを見つけたら、規則正しく生活することも心掛けています。整理収納が得意でアドバイザー資格を取得しました。娘の家の整理も手伝ったりしますが、収納の支援依頼があれば喜んで伺いますよ！

ありがとうございました。Sさんの益々のご活躍を期待し、インタビューを終了します。

保育相談員より一言



サポーターさんへ

「守秘義務」について今一度認識していただき、「個人情報の漏えい」のないようお気をつけください。(スマホでの撮影も必ず医師に許可をとっていただくようお願いいたします。)



医師のみなさんへ

今年はコロナの影響もあり支援を頼んでよいか迷ったという声もありました。また、突発時等のみの支援で成立しているケースでは、面談後数年間一度も依頼場面がないことがあります。それはある意味喜ばしいことなのですが、いざという時のために、1年に1度くらいはお電話で近況報告する等、サポーターさんとのご縁を良好に継続するお気遣いをよろしくお願いいたします。

サポートを終了する場合は、サポーターさんにはもちろん、相談員にも終了の連絡をお願いします。(保険の更新の関係で把握が必要です。)



保育相談員連絡先：090-9502-3715

予告!!

令和2年度 研修会日程

サポーターの皆様へは改めてご案内を差し上げますが、下記のとおり開催予定です。万障繰り合わせてご出席くださるようご予約ください。

日時：令和3年3月7日(日)
10時から12時

場所：県医師会会議室
(山口市吉敷 山口県総合保健会館内)

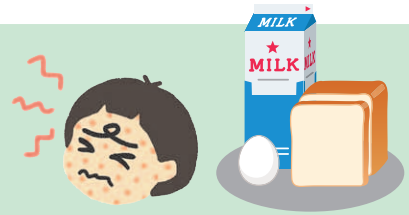
講演：「子どもの心理」について
おおしろ小児科(周南市)大城三枝子先生

その他：サポート事例の紹介

知っていると役立つ 医学まめ知識

小児の食物アレルギーについて

山口大学大学院医学系研究科
医学専攻小児科学講座 長谷川 俊史



食物アレルギーとは

鶏卵などの原因食物を摂取したときに免疫反応を介して身体に不利益な症状を起こす現象を言います。ウイルスや細菌などによって起こる食中毒とは異なります。

症状

食物アレルギーの症状は原因食物を摂取後2時間以内(多くは1時間以内)に発現します。その症状は多彩で、皮膚(じんましん、かゆみなど)、粘膜(口、喉の違和感など)、呼吸器(せき、ゼーゼーなど)、消化器(腹痛、嘔吐、下痢など)などに出現します。これらのうち2つ以上が出現した場合をアナフィラキシーと言い、さらに血圧低下や意識消失を伴うものをアナフィラキシーショックと言って、生命を脅かす危険な状態です。

原因食物

鶏卵、牛乳、小麦が多く、ピーナッツ、果物、魚卵、そばなども原因になります。

診断と検査

症状が出た時の状況(食物の摂取状況、症状およびその経過など)を詳しく聞き、原因食物を推定します。血液検査(IgE検査)は診断にとっても有用ですが、陽性であったからといってその食物が摂取できないとは限りませんので、結果の解釈については注意が必要です。疑われる食物がわかれば、しばらく摂取しないようにし、症状が発現しないかを確認します(食物除去試験)。

食物負荷試験は食物アレルギーの確定診断、耐性獲得(治った状態)および安全摂取量の確認のために行われる極めて重要な検査です。食物負荷試験は重篤な症状が誘発される可能性がありますので、専門医あるいは精通した医師のもとで行われます。

対応

食物負荷試験の結果などをもとにして正しい診断を行い、症状がでる場合のみ必要最小限の原因食物の除去を行います。また鶏卵は加熱により、アレルギーが起こりにくくなりますので、食材の特性を理解し、工夫して摂取していくことも重要です。

軽い症状には抗ヒスタミン薬やステロイドが用いられますが、強い症状をきたすアナフィラキシーに対してはアドレナリン自己注射が用いられます。

危険因子および予防

食物アレルギー発症の危険因子として赤ちゃんのアトピー性皮膚炎があります。塗り薬を使用してきれいな皮膚を保つことが発症予防につながると考えられています。また離乳食の開始を遅らせることも危険因子ですので、鶏卵などを適量含んだ離乳食を適切な時期から開始すべきであると考えられています。

最後に

食物アレルギーに対する正しい知識を持ち、正しく対応しましょう。わからないことがあれば、自己判断せず、かかりつけ医に相談してください。

保育サポーター 募集中



引き続き「保育サポーター」を募集しています！

県医師会では、引き続き保育サポーターを募集しています。みなさまのお知り合いにお声かけを是非よろしくお願いします。詳細はお問い合わせください。

【問い合わせ先】

山口県医師会 女性医師保育相談員
TEL 090-9502-3715(9:00~17:00)
メールアドレス hoiku@yamaguchi.med.or.jp
FAX 083-922-2527

先日、サポーターバンク委員会の先生よりお孫さんが使用されていたチャイルドシート(美品)寄贈の申出がありました。送迎サポーターに使わせていただきます、ありがとうございます！
さうぞう先生の場合は、ご家族が誰でもお迎えに対応できるように、それぞれの車にチャイルドシートを装着されていたので計4台になったそうです。(チームワークも出費もスゴイ!)バンクは他にジュニアシートの無料貸し出しも行っていきます。送迎サポーターの要望が増える中、依頼する医師の方々にはチャイルドシート等準備の負担軽減になり、よりバンクが使いやすくなりそうです。(保育相談員)

編集後記

DATA 保育サポーター登録者数

令和2年10月1日現在 ()内は活動中

地域別	人	
下関市	13	(4)
宇部市	29	(12)
山口市	12	(2)
萩市	2	(0)
防府市	6	(1)
下松市	4	(1)
岩国市	0	
大島郡	0	
光市	1	(1)
長門市	2	(0)
柳井市	1	(0)
美祢市	0	
周南市	11	(3)
山陽小野田市	6	(0)
熊毛郡	0	
合計	87	(24)